

今年も最後のイケビふれあい通信になりました。一年間、皆様方に大変お世話になりました。来年もよろしくお願いいたします。

◆山眠る季節を迎えて

立冬が過ぎて日の暮れるのが早くなり、赤提灯が恋しくなるのですが、山里に住んでいる報いで、暖簾をくぐる染しみがめつきり減ってしまいました。春になって暖かくなったら、八色つ原を何キロも歩いて、千鳥足で夜道を帰ろうかなと空想しているところです。

過日、句会というのに初めて参加しました。次は拙い句を発表しなければなりません。季節の感覚が鈍いせいいか、季語がなかなか浮かばず、歳時記をめくっては溜息をついているのです。炬燵で一日中、丸くなって眠っている猫がうらやましい限りです。

11月から館長に就任しました。俳句同様、未熟で前途多難ですが、皆様方からの温かく、熱いアドバイスをお待ちします。魅力のある、わくわくする美術館を目指します。よろしくお願いたします。(館長 高橋良一)

◆写真力

写真を目にしない日はないと言える今日この頃ですが、写真の素晴らしさを実感していただける展示会が間もなく始まります。

まずは、『魚沼ベストショット展 Part IV』(1月9日〜27日)です。今回は、より広い地域から26名の写真家に参加していただきます。魚沼地域の自然や風物に魅せられた

魚沼ベストショット展 Part IV
 UONUMA BEST SHOT Part IV 展
 2015年 1月9日(金) ~ 27日(火)
 池田記念美術館

写真家が、それぞれ自慢のベストショットを出展し、魚沼地域の誇りと魅力を市内外にアピールします。

次に、『第20回新潟県写真家協会展・一般公募展/同時開催・新潟県写真家協会会員展』(1月30日〜2月8日)。フォトコンテストに入選した方々の優秀作品と新潟県写真家協会の会員の傑作を同時に展示いたします。今回初めて、新潟市で行われる本展を当館に会場を移しての開催となります。

それぞれ魅力あふれる展示会ですので、来年の幕開けは「写真力」をご堪能いただけます。(岡西英孝)

◆人間ドック

八海山や駒ヶ岳に雪が降り、公園の紅葉とのコントラストが大変素晴らしく、見入ってしまいます。ほんの数日限りの景色を堪能しています。

今年もまた人間ドックの日が近づいて来ましたが、毎年、数日前から緊張する日が続きます。友人達と集まると、健康の話題が多くなりました。家族の健康や自分の体の変化につ

いての話で盛り上がりがあります。友人の話では、「ドックの前に体重を3kg落とした」や「数値が高いから飲酒の回数を減らす」など、それぞれが気を付けているようです。私も少しでも体重減らしに挑みたいと思っています。しかし、年の瀬で時期が時期だけに 11月頃から忘年会が始まり、誘惑も多い日々で悩んでしまいます。

美術館で働くようになり、毎年人間ドックを受けられるようになりました。検査結果が届くと数値に一喜一憂し、健康に関して家族との会話も増えました。さて、今年はどうな結果になりますか。(佐藤良子)

◆十日町の作家達展

12月は南魚沼郡市児童生徒美術展を開催しています。当館では、企画展示室のほかに、2階の廊下を使って、地元の写真家の作品を展示させていただいています。期間は約半年間で、南魚沼市、魚沼市、小千谷市と続いて、現在は十日町市芸術協会会員の作品を展示しています(写真左)。

十日町は石彫シンポジウムを開催するなど、彫刻の町としても知られています。今回は十日町芸術協会と石彫会の協力で、13人から出展していただきました。



洋画の小林順二さん、清水好和さん、日本画の樋口一考さんのほか、石彫の藤巻秀正さん、田村晃夫さん、染色の庭野泰明さんなどの作品があり、十日町らしい展示になりました。企画展示室だけでなく、2階廊下の展示ロビーのほ

うも、日本美術展示室、小泉八雲展示室、スポーツ文化展示室などの常設展と併せて、ぜひご覧ください。(広田かおり)

◆我が家のおちびさん

気付けば12月になってしまいました。一日一日が瞬間に過ぎていきます。4月はヤダしか言わなかった娘も今ではほとんどの言葉を理解できるようになりました。一丁前に大人に物申すようになりました。腹立つこともありましたが、おませな姿が可笑しくて、思わず笑ってしまうことも多々あります。

ついこの間も、娘に「もういいかげんにしなさい!」と叱られてしまいました。その言葉は私がよく叱るときに使う言葉で(しまつた)、いかに言葉が覚えちゃったな)と心の中で反省しました。娘の表情を見れば「してやったり!」と言わんばかりのニヤニヤ顔。大人が思っている以上に子どもはよく見ているもんだなど改めて感心した出来事でした。今年もあと僅か、日々の小さな幸せを噛みしめながら過ごしていきたいと思っています。(櫻井多美子)

◆青春時代の一区切り

10月をもって館長職を辞し、顧問になりました。この間、いろいろな人に出会い、いろいろな仕事をさせていただきました。感謝に堪えません。

「青春とは心の若さである。信念と希望にあふれ、勇気に満ちて、日に新たな活動をつづけるかぎり、青春は永遠にその人のものである」——この言葉をいつも頭において、突き進んでまいりました。

いつでも青春時代の真つ只中だと信じてきました。物忘れも、体調の変化も歳相応に襲ってきます。後進に夢を託す所以です。これからは、緑の下の青春挑戦です。(顧問 佐藤吉昭)

真冬のクラフトマーケット「雪見展」

田村 香

個性豊かな手作り品が並ぶ手作り市やクラフト市は、地域の人たちの楽しみの一つとして、すっかり定着しました。しかし冬期間は積雪のために開催場所が制限されるため、イベント自体が激減するのが現状です。

2013年に初めて開催された「雪見市」は、大雪の天候にもかかわらず、1回目、2回目ともに1200人ものお客様に会場いただき、その需要の高さに驚かされたことを覚えています。3回目の今回は、池田記念美術館の協力をいただき、1階のエントランスホールで内容もリニューアルして開催することになりました。

表現者や作り手が気軽に挑戦できる場、育ての場、そして雪や芸術の美に触れる場として皆様に楽しんでいただけるように準備を進めています。

「正月明けはイケビで雪見展」そんな言葉が定着するように頑張ります！新しく生まれ変わった真冬のクラフトマーケット「雪見展」。スタツフ一同、たくさんの方からのご来場をお待ちしております。

日時：1月11日(日)、12日(月・祝)

9時～17時

会場：池田記念美術館

1階エントランスホール

出店：手作りの品、雑貨や食品、ワークショップなど

ぜひ魚沼の魅力を堪能してください。

(ナナシのマルシェ代表)

池田記念美術館 展覧会&イベント情報

■第59回 南魚沼郡市児童生徒美術展

◎1階企画展示室・多目的ホール ◎期間：12月12日(金)～12月23日(火・祝)

南魚沼市と湯沢町の児童生徒の作品、約500点を展示。期間中は全館無料となります。

■新潟大学・佐藤哲夫教授による作品解説会 12月13日(土) 10:00～11:00

■魚沼ベストショット展 Part IV

◎1階企画展示室・多目的ホール ◎期間：1月9日(金)～1月27日(火)

魚沼に魅せられた写真家26人が自慢のベストショットを出版。写真による魚沼賛歌！

■出展者による作品解説会 1月10日(土) 15:00～16:30

■初心者向け写真教室(参加費無料、デジタルカメラをご持参ください)

1月18日(日) 13:30～15:30

■第20回 新潟県写真家協会展・一般公募展

【同時開催】新潟県写真家協会会員展

◎1階企画展示室・多目的ホール ◎期間：1月30日(金)～2月8日(日)

フォトコンテスト入選者の優秀作品と新潟県写真家協会会員の傑作写真を展示します。

■常設展(日本美術展示室を展示替えしました)

「日本美術展示室」日本最初の女性洋画家であるラゲーズ・玉の油彩画と少女時代の習作、會津八一の書、星襄一の版画、良寛の書、芹沢銈介の型染めなどを展示しています。「小泉八雲展示室」日本文化を深く愛した小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)。小泉家秘蔵の資料約1500点の中から、直筆原稿や公文書、家族との書簡などを展示しています。「スポーツ文化展示室」野球、相撲、オリンピックを中心としたスポーツコレクション。草創期の野球文化を知るユニフォームなど歴史的な展示品を見ることができます。

◎12月のイベント情報

■「天上の音楽 クリスマス・スペシャルライブ」12月7日(日)18時開演(17時15分開場)

～君は愛されるため生まれた～ 地場産パンとワインとともに、ゆったりと音楽を楽しんでいただけるコンサート。サクソフ・日比野則彦、ピアノ・AYAKI、ソプラノ・小菅文が「いのちの喜び」を奏でます。前売2,500円 当日3,000円(美術館入館料含む)。ワインまたはソフトドリンクを1ドリンク、パン付き。軽食及びドリンクタイムは17:15～17:50となります。

■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」12月21日(日)

①11:30～フルートとピアノの演奏 ②13:00～ピアノのソロ演奏 ③14:00～フォークソング

耳寄り情報

「J1リーグ優勝戦線展望特集」

2階スポーツカード展示室で、大詰めを迎えたJ1リーグ優勝戦線を戦う上位5チーム―浦和レッズ、ガンバ大阪、鹿島アントラーズ、サガン鳥栖、川崎フロンターレのチームエディションカードを展示中。また、100年前の貴重な大リーグカードも公開中です。



毎年、多くの来館者で賑わう児童生徒美術展



魚沼ベストショット展の作品解説会

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815
【開館時間】9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)
【入館料】一般 500円 高校生以下無料
【ホームページ】http://www.ikedart.jp

【12月の休館日】

毎週水曜日(3日、10日、17日)
※9日、11日は展示替えのため臨時休館となります。
※8日は15:00閉館(入館受付は14:30まで)
※冬季休館 12月24日(水)～1月8日(木)